

みなさんの通報が大切な情報源！

11月9日は119番の日です。昨年さつま町では、1,158件の119番通報がありました。そのうち約6割が火災や救急、救助に関する通報でした。

119番通報をするときには落ち着いて、正しい情報を伝えることが大切です。正しい情報は、迅速、的確な火災・救急・救助活動につながります。

皆さんが119番通報されると通信員が次のようなことをお伺いしますので、「あわてず」「はっきり」と答えてください。

消防署が知りたい通報内容 4つのポイント

- ①火事か？救急か？
- ②住所や世帯主、目標物
- ③何が（誰が）どうしたか？
- ④通報者の氏名、電話番号

119番通報は
落ち着いて正確に！

火事・救急は
119番
住所 〇〇〇〇〇〇
目標 〇〇〇〇〇〇

火事です!!
住所は〇〇〇



しようぼうの広場

火災、救急、
救助は・・・

119

火事

- ①「火事です。」
- ②「さつま町〇〇番地〇号です。」
「〇〇商店の横です。」
- ③「〇階建ての家が燃えています。
逃げ遅れた人がいます。」
「空地の枯草が燃えています。」
など具体的に伝えてください。
- ④「私は〇〇です。」
「電話番号は△△-〇〇〇〇です。」

救急

- ①「救急です。」
- ②「さつま町〇〇番地〇号です。」
「世帯主は〇〇〇〇〇です。」
- ③「男性が倒れて意識ありません。」
「女児が転んで右足から出血しています。」
年齢・性別・意識や呼吸の有無も伝えてください。
- ④「私は〇〇です。」
「電話番号は△△-〇〇〇〇です。」

「119番」をかける時のお願い

「119番」は緊急時以外かけないでください。他の目的で使用していると、一刻を争う緊急時の通報につながらないこととなります。

- ◆災害等の問合せ
災害自動案内 TEL52-2201
- ◆病院照会や各種問い合わせ
消防署（代表）TEL52-0119



8月31日、第26回鹿児島県消防操法大会が、時折激しく雨の降る中、日置市の県消防学校で行われました。

本町からは、薩摩支部選考会で代表となった時吉分団が小型ポンプの部に出場し、見事4位入賞を果たしました。

時吉分団の皆さんは、豪雨災害後の復旧活動にも他の分団とともに長期間従事し、十分な訓練時間がとれなかったにもかかわらず、本番では災害に負けない「元氣なさつま町」をアピールしていただきました。

鹿児島県消防操法大会
時吉分団4位入賞

消防一口メモ

大事にしていますか？
ご近所とのお付き合い

住宅火災で亡くなる人の約半分が65歳以上の人たちです。火を出さないことも大事ですが、お茶に招かれたり、立ち話ができる人がご近所にたくさんつくるとも大切です。

一人暮らしだったり、寝たきりの家族を抱えているときに真っ先に駆けつけてくれるのは、きっとこのご近所の方のみです。

普段からご近所とのお付き合いを大切にしましょう。

8月の救急・火災情報



救 急		火 災	
◆出動件数	100件	◆発生件数	1件
◆運んだ人	94人	◆内 訳	
◆内 訳		建 物	1件
急 病	51件 45人		
交通事故	7件 7人		
その他	42件 42人		